

# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## ⑩ 中小・製造業の振興



R6要望額：2.1億円

- 製造業をはじめとするものづくり産業や建設業の第2次産業が地域を支える産業としての役割を担いつつ、本県経済の一翼を担う戦略的産業として持続的な発展と県産品の県内外市場における拡大を目指します。
- 多様なものづくり産業の振興、県産品の売上げ拡大促進及び建設産業の持続可能な発展に取り組みます。

### 主な事業

- ① 産学官連携製品開発支援事業（0.4億円→0.5億円）
- ② 稼ぐ県産品支援事業（0.5億円→0.6億円）
- ③ ものづくり生産性向上支援事業（0.3億円→0.4億円）
- ④ 琉球泡盛新発展戦略事業（0.3億円→0.4億円）

<市町村> 特産品の開発やマーケティング支援、中小企業等の経営基盤強化の支援等に関する取組を実施

### 主な増減理由

- ・ 食品の日持ち向上や食品ロス削減に資する製品開発枠を新たに設けるため、補助先を拡充
- ・ 県外市場において高付加価値の県産品をさらに販路拡大するため、プロモーション事業を拡充
- ・ ものづくり生産性向上における支援対象分野を拡大
- ・ 泡盛の新商品開発などの製品開発支援（マーケットインの視点をいれた）を行う技術プランナーを新たに配置



# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## ⑪ 農林水産業の振興



R6要望額：70.8億円

- 亜熱帯海洋性気候、多種多様な地域資源など、本県の特徴を最大限に生かした農林水産業を展開するとともに、離島・過疎地域における基幹産業としての地位も踏まえつつ、魅力と活力のある持続可能な農林水産業を目指します。
- おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化、県産農林水産物の安全・安定供給と消費者信頼の確保、多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化、担い手の経営力強化、農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進、成長産業化の土台となる農林水産業の基盤整備及び魅力と活力ある農山漁村地域の振興と脱炭素社会への貢献に取り組みます。

### 主な事業

- ① 分蜜糖振興対策支援事業費（4.0億円→10.4億円）
- ② 農林水産物条件不利性解消事業（14.4億円→14.4億円）
- ③ 沖縄型森林環境保全事業（0.7億円→0.7億円）
- ④ 沖合操業の安全確保支援事業（0.3億円→0.4億円）

<市町村>肉用牛ブランド確立、次世代の担い手育成、農作物の安定供給及び生産性向上に関する取組を実施

### 主な増減理由

- ・ 分蜜糖製造事業者の適正操業を確保することを目的とした、製造合理化に資する設備の整備支援工場数の増
- ・ 構造的な地理的不利性による取引条件の改善を図る取組を実施
- ・ 本県の貴重な森林を守り、活用するため、松くい虫防除等の取組を実施



製糖工場



製糖工場 (圧搾設備)



森林環境保全



沖合漁業の安全確保

# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## ⑫ 雇用対策



R6要望額：3.9億円

- 少子高齢化及び人口減少等の動向と課題を見据え、労働力の確保に取り組むとともに、働きがいのある人間らしい仕事であるディセントワークの実現など、働く人一人ひとりが、より良い将来展望を持ち、安心して働ける社会の実現を目指します。
- 雇用機会の確保と多様な人材の活躍促進、多様な働き方の促進と働きやすい環境づくり、若年者の活躍促進及び女性が活躍できる環境づくりに取り組みます。

## 主な事業

- ① 若年者活躍促進事業（1.4億円→1.4億円）
- ② パーソナル・サポート事業（1.0億円→1.0億円）
- ③ 正規雇用化促進事業（0.5億円→0.5億円）
- ④ 離職者等就職促進事業（0.4億円→0.4億円）
- ⑤ 働く女性応援事業（0.2億円→0.3億円）

<市町村>若年者のキャリア教育支援、技術革新に対応した人材育成等に関する取組を実施

## 主な増減理由

働く人一人ひとりが安心して働ける社会の実現のためには、次のような各種取組を安定的・計画的に複数年、同規模で実施する必要がある。

- ・ 雇用の促進を図るための、若年者・離職者等に対する就職支援・定着支援
- ・ 長期未就労等の就職困難者を就労に繋げるための、専門相談員による個別・継続的な支援
- ・ 仕事に対して女性が抱える不安・悩みの改善等に向けた、有資格者による相談や専門家による支援



# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

13 交流・共生



R6要望額：8.0億円

- 本県が焦土と化した凄惨な沖縄戦の記憶を風化させることなく、沖縄の歴史と風土の中で培われてきた平和を希求する「沖縄のこころ」を広く国内外へ発信し、アジア・太平洋地域における独自の地域協力外交や平和発信拠点としての役割を担い、新時代の平和構築に貢献することを目指します。
- 東アジアの中心に位置する地理的特性、自然的特性、独自の歴史的・文化的特性等を生かし、観光・経済・文化など様々な分野における多元的交流の推進を通して、沖縄を結び目とするグローバルな交流ネットワークの形成を目指します。
- 国内や世界各国から本県の離島や過疎地域へ人々が足を運び、地域・住民との関わりと島への想いを深める多様な交流を促進するとともに、離島や過疎地域の魅力を広く国内外に発信し、交流人口及び関係人口の創出と地域の活性化を目指します。

## 主な事業

- ① 沖縄離島体験・デジタル交流促進事業（1.4億円→2.0億円）
- ② 離島ブランディング（島あっちい・島まーる推進）事業（1.0億円→1.7億円）
- ③ 国際性に富む人材育成事業（1.0億円→1.5億円）
- ④ 世界のウチナーネットワーク強化推進事業（0.3億円→0.5億円）

<市町村>海外との交流促進・ウチナーンチュネットワーク形成、海外移住者師弟の研修受入等に関する取組を実施

## 主な増減理由

- ・ 離島の重要性・特殊性及び魅力に対する認識を深めるため学校単位で離島へ派遣する児童数を増やすとともに、離島における県外向けモニターツアーを実施
- ・ ウチナーネットワークの継承・発展のため海外県人会との連携のもと新たに海外の若者との相互交流を実施



沖縄離島体験



離島ブランディング



国際性に富む人材育成



ウチナーネットワーク強化

# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## 14 人材育成



R6要望額：14.5億円

- いつでもどこでも学びを深められる環境が形成され、生まれ育った地域や社会のつながりを大切にする豊かな心を持った人づくりを目指します。
- 学校教育の充実を図ることにより、幼児児童生徒一人ひとりが豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるよう、確かな学力、豊かな心、健やかな体など、子どもたちが夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な「生きる力」を育むことを目指します。
- 経済のグローバル化、AIやIoT等の先端技術による第4次産業革命など、社会経済情勢の変化に対応し、本県の持続的発展を実現していくため、一人ひとりの多様な能力を育て、力強く未来を拓く人づくりを目指します。
- 既に人口減少に突入している地域も含めた少子高齢化等による社会変化に対応し、地域コミュニティ機能や県民サービスの維持・向上などを支える人づくりと多様な人材の定着を目指します。
- デジタル社会の到来やアジア経済の動向をはじめグローバル化の進展等の社会経済の変革を的確に捉え、新たな価値を創造し、各産業を牽引する専門人材の育成・確保を図ることにより、県内産業の生産性向上や高付加価値化の実現を目指します。

## 主な事業

- ① 校内自立支援室事業 (1.2億円→3.3億円)
- ② キャリアビルドアップ事業 (2.4億円→2.4億円)
- ③ 県内国公立大学薬学部設置支援事業 (0.1億円→0.1億円)
- ④ 観光人材育成・確保促進事業 (0.5億円→0.6億円)

<市町村>学習支援員等の配置、学習環境のICT化、学習環境の改善等に関する取組を実施

## 主な増減理由

- ・ 学校内の空き教室を活用し、不登校児童生徒等に対する多様な学習の機会を確保するために学習支援員の配置数を増やす。
- ・ 世界から選ばれる持続可能な観光地として質の高いサービスを提供できる観光人材の育成を図るため、新たに高付加価値なインバウンドに対応するガイド人材の育成等に取り組む。



校内自立支援室



キャリアビルドアップ



薬剤師

# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## ⑮ 安全・安心な社会



R6要望額：29.5億円

- 地域の安全に県民・行政・民間事業者が協力して取り組み、あらゆるリスクから県民の生命や財産を守る安全・安心な島づくりを目指します。
- 地域が抱える問題・課題が複雑化する中であっても、県民一人ひとりが世代や国籍及び性のあり方等に関わらず、互いに支え合い、社会や地域づくりに主体的に参画し、多様性を尊重する共助・共創の社会の実現を目指します。
- 米軍基地から派生する事件・事故、航空機騒音、環境問題等の諸問題や、不発弾対策、所有者不明土地問題、戦没者遺骨収集など、今もなお残された戦後処理問題については、国の責任による早期の解決促進を図り、地域社会への多大な影響や住民の過重な負担を軽減し、県民生活の安全・安心の確保を目指します。
- 駐留軍用地跡地の有効利用と県土構造の再編により、世界に誇れる沖縄らしい風景の再生や景観の創出、新たな都市空間の形成、平和・共生を理念とし、環境に配慮した持続可能な沖縄の発展を目指します。

### 主な事業

- ① 特定駐留軍用地等内土地取得事業 (0億円→28.1億円)
- ② 基地周辺環境対策推進事業 (0.5億円→0.6億円)
- ③ 国際家庭相談ネットワーク構築事業 (0.2億円→0.3億円)
- ④ 大規模駐留軍用地跡地利用推進費 (0.1億円→0.2億円)

<市町村>駐留軍用地跡地利活用に向けた調査、先行取得基金の設置等に関する取組を実施

### 主な増減理由

- ・ 返還後、早期に跡地開発が出来るよう、特定駐留軍用地等内の土地を取得するための基金へ追加で積み立てる。
- ・ 跡地利用計画策定に向けた取組を進めるとともに、普天間飛行場周辺のPFOS等の汚染源特定に向け、調査地点数を増やす。



# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金事業について（市町村分）

**R6 要望額（市町村事業）：789事業、260億円**

- ソフト交付金制度により、地域の抱えている様々な課題や沖縄の特殊事情に基因する課題に対応した事業を市町村が自主的に選択し実施しております。
- 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画で目指す、沖縄県の自立的発展と県民一人ひとりが豊かさを実感できる社会の実現に向けて、令和6年度も本県固有の課題や、重要性を増した課題、新たに生じた課題、国・県の総点検等で示された課題の解決に資する取組を県と市町村が連携して進めてまいります。

## 【環境・脱炭素】

44事業

- ① 世界自然遺産や海洋自然の環境保全、普及啓発 など

## 【文化継承・創造】

48事業

- ① 独自の伝統文化の保存・継承、文化資源を発信、活用する拠点施設の整備
- ② 文化芸術活動を支える基盤の強化 など

## 【首里城復興・まちづくり】

16事業

- ① 沖縄らしい景観、風景を重視した魅力的な景観の形成に向けた取組 など

## 【子どもの貧困・子育て】

41事業

- ① 保育士の確保や負担軽減を図る取組、放課後児童クラブ利用者支援
- ② ひとり親家庭等への生活・自立支援、子育て相談等の人員配置
- ③ 困難を有する子ども・若者や家族等への支援 など

## 【健康長寿・保健医療】

24事業

- ① 健康長寿の復活に向けた健康づくり活動の普及・啓発
- ② 離島・へき地医療、救急医療提供体制の確保 など

## 【離島振興】

60事業

- ① 航路を補完する空路移動手段の確保、離島航路の交通及び航空コストの負担軽減
- ② 移住を含めた定住条件の整備に向けた取組、定住促進住宅の整備
- ③ 専門医療受診の際の渡航費の支援

## 【「稼ぐ力」の強化、情報通信・新リディング産業、製造業・中小企業の振興】

48事業

- ① 特産品の開発やマーケティング支援、市場のニーズに対応した特産品の販路拡大
- ② 中小企業等の経営基盤強化の支援や国際海上物流ネットワーク形成の促進
- ③ 産業集積の促進、企業誘致の取組 など

## 【観光関連産業】

170事業

- ① 世界の観光需要に対応した受入環境の整備
- ② 地域資源と触れあふ体験型観光、スポーツコンベンション等を推進する取組
- ③ ターゲットの特性に応じた観光プロモーション活動の支援  
ソフトパワーを生かした新たな観光プログラム創出の支援 など

## 【農林水産業の振興】

48事業

- ① 肉用牛のブランド確立のに向けた取組強化（子牛生産基盤の拡大等）
- ② 次世代の農林水産業の担い手育成に向けた取組支援
- ③ 農作物の安定供給及び生産性向上の取組 など

## 【雇用対策】

17事業

- ① 若年者のキャリア教育支援、技術革新に対応した人材育成、 など

## 【交流・共生】

22事業

- ① 海外の人材との交流促進・ウチナーンチュネットワークの形成、海外移住者師弟の研修受入 など

## 【人材育成】

216事業

- ① 学習支援員、教育相談員等の配置
- ② 学習環境のICT化、学習環境の改善（離島の村営塾開講等）
- ③ 県内児童生徒の大会派遣費支援
- ④ 教育施設等の長寿命化・老朽化対策（校舎等外壁塗装等） など

## 【共助・共創、安全・安心な社会】

35事業

- ① 駐留軍用地跡地活用に向けた調査、先行取得基金の設置
- ② 戦後、不明確となった里道・水路の境界確定復元
- ③ 地域防災力を強化する自主防災組織の育成、災害時避難路整備 など